

原田昭先生の令和5年度秋の叙勲における 「瑞宝中綬章」の受章について

日本デザイン学会名誉会員で2001～2004年度の会長を務められた原田昭先生が令和5年度秋の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章されました。一昨年の宮崎清先生に続いて受章の栄誉に輝かれましたこと、学会としてもたいへん名誉なことでもあり、心よりお慶び申し上げます。

原田昭先生は1942年大阪府にお生まれになり、1963年に東京教育大学教育学部を卒業され、同年よりGKインダストリアルデザイン研究所で活躍され、大阪万博の計画などにも携わられました。その後、母校の東京教育大学の改組に伴い開学した筑波大学の芸術学系に1978年に講師として着任、1985年には在外研究員としてイリノイ工科大学で過ごされ、1993年から教授としてデザイン学の研究教育に従事され、1999年に大学院博士課程芸術学研究科長への就任と同時に大学院改革に係わり、2001年の筑波大学博士課程人間総合科学研究科の設立と同時に発足した感性認知脳科学専攻において専攻長を務められました。2004年度で筑波大学を定年退職された後、2005年度に改組新設された札幌市立大学の設置委員会委員長を務め、2006年の開学と同時に同大学初代学長として2012年まで務められました。札幌市立大学在任中の2010年には大学院博士前期課程の設置にご尽力されました。

学会活動では、1996年に開催した第1回日中工業デザインシンポジウムに始まるデザイン学の国際シンポジウムに一貫して係わり、2000年にはデザイン学会会長に就任、2003年には日本学術会議との協賛によって秋篠宮同妃両殿下の御臨席の下で開催された第6回アジアデザイン国際会議を実行委員長として運営し、日本デザイン学会として初めて皇室の御臨席を賜った事業となりました。2003年秋から2007年までは日本感性工学学会会長を務められました。

原田先生は、草創期のGKインダストリアルデザイン研究所でデザイン実務に携わり通産大臣賞などを受賞された後、計画部部長としてデザイン計画という分野を立ち上げ、牽引されました。筑波大学に移られてからはユーザーインタフェースという分野の開拓者として活躍され、多くの研究発表を重ねられた後、「概念設計の実践的方法と評価に関する研究」で1996年に博士（デザイン学）を取得されています。その後、感性工学／感性科学を中心課題とされるなど、常に人が踏み込んでいない新しい研究課題にチャレンジしてこられました。筑波大学で培われた横断連携研究教育のご経験は、札幌市立大学ではデザインと看護の分野横断連携をコンセプトとした新しい大学創造と

いう形で結実し、札幌市円山動物園のリスタート委員会委員長として大学としての新たな地域貢献のあり方を提案され、タイ国シリトーン王女殿下を名誉総裁、秋篠宮殿下を総裁とする科研費を率いられるなど国際的・学際的研究のあり方も示されました。

札幌市立大学学長を退職後は自宅工房を開設され陶芸家としてご活躍され、第44回公募展北海道陶芸展にて「最優秀新人賞」を受賞、茨城県立笠間陶芸大学校にご入学され釉薬の研究をされるなど、今もご活躍されています。

原田先生は、対象を問わずに計画・設計・実装までに関与され、その都度、常に新しい視点を求めて研究課題や研究方法として取り組んでこられたことは、まさにモノやコトを自在に飛び越えたデザインの実践活動そのものだと言えます。これを受けてこられた行動の基盤にはStay Hungryの精神と、「デザインは人を愛することである」ということを信念として実践された結果と考えられます。

あらためて、原田昭先生のご栄誉をお祝いするとともに、デザインは愛であるという信念を会員の皆様と共有できれば幸いです。

（文責：山中敏正、柿山浩一郎）



茨城県立笠間陶芸大学校にて 2020

日本デザイン学会2023年度第2回理事会議事録

日時■2023年6月23日（金曜日）11：30～12：30

場所■芝浦工業大学 豊洲キャンパス 本部棟2304

出席者■小林、佐藤（弘）、井口、井上、柿山、川島、小泉、黄、佐々木、永盛、西尾、橋田、福田、益岡、松岡、柳澤、山中、山本、小野、蘆澤、加藤（健）、佐藤（浩）

欠席者■赤井、石川、井関、大島、岡本、加藤（大）、工藤、佐々、水津、曾我部、永井、細谷、村井、村上、森、森田

名誉会員■井上、君島、國澤、源田、清水、杉下、中嶋、野口

1. 会長挨拶

小林会長より、挨拶がなされた。

2. 名誉会員の紹介

ご出席の名誉会員より、挨拶と近況報告がなされた。

3. 2023年度第1回理事会議事録の承認（佐藤本部副事務局長）
2023年度第1回理事会議事録案が示され、原案通り承認された。

【審議事項】

4. 2023年度春季研究発表大会について（蘆澤担当理事、永盛概要集編集委員長）
蘆澤理事より、発表件数、参加登録人数について説明がなされた。また、運営について順調に進んでいるとの報告がなされた。

5. 選挙管理委員の委嘱について（佐藤本部事務局長）

佐藤本部事務局長より、選挙管理委員の委嘱について説明がなされた。審議の結果、次期委員長と委員の方々々に内諾をとっていくこととなった。

6. 会員の移動について（佐藤本部副事務局長）

事務局に提出された書類を回覧・審議した結果、

入会：正会員10名（内、外国人会員1名）、
学生会員8名（内、外国人会員1名）

退会：正会員2名、
学生会員3名
年間購読会員1件

が承認された。

7. Designシンポジウム2023について（松岡理事）

松岡理事より、Designシンポジウム2023について説明がなされた。JSSDからの積極的な申込のお願いがなされた。また、大会告知をメーリングリストやホームページ掲載など広報ルールを明確にし、担当委員はそれに基づいて運用するようお願いがなされた。

【報告事項】

8. 年間スケジュールにつきまして（佐藤本部副事務局長）

佐藤本部副事務局長より、年間スケジュールが示された。

9. デザイン学研究の進捗状況について（佐藤論審委員長）

佐藤論審委員長より、『デザイン学研究』における審査状況について報告がなされた。

10. 英文ジャーナルの進捗状況について（柳澤担当理事）

柳澤担当理事より、『Journal of the Science of Design』における審査状況について報告がなされた。また、7巻1号が発行されたとの説明がなされた。

11. 特集号の進捗状況について（蘆澤学会誌編集・出版委員長）

蘆澤学会誌編集・出版委員長より、30巻1号の準備状況について説明がなされた。

12. ホームページの更新状況について（西尾広報委員長）

西尾広報委員長より、ホームページについては2件の更新、会員の著者については1件の申請について報告がなされた。

13. 第4支部見学会にについて（益岡第4支部長）

益岡第4支部長より、川島文化織物文化館「創業180周年特別企画 澤部清五郎生誕140年 川島と歩む 綴織壁掛」見学会について報告がなされた。

14. IASDR2023について（山中担当理事）

山中担当理事より、IASDR2023の準備状況について説明がなされた。

15. 芸術関連シンポジウムについて（井口担当理事）

井口担当理事より、6月3日に第17回公開シンポジウム「芸術と平和／戦争」が開催されたとの報告がなされた。

16. 2024年度春季研究発表大会について（小林会長）

小林会長より、2024年度春季研究発表大会は九州産業大学で開催予定との報告がなされた。

17. 第2支部見学会について（橋田第2支部長）

橋田第2支部長より、展覧会「ドットアーキテクツ展 POLITICS OF LIVING 生きるための力学」を見学先とした見学会の開催について説明がなされた。

18. 今後の学会活動について（山中理事、井口副会長）

山中理事より、新受賞制度などの新しい試みを利用して学会活動を盛り上げる仕組みを考えていく必要があるとの説明がなされた。また、井口副会長からは、そのような仕組みを実行するための委員体制も整備する必要性についても意見が挙がった。

記録：佐藤（浩）

日本デザイン学会2023年度第2回運営委員会議事録

日時■2023年9月2日（土曜日）15：00～16：10

場所■Web会議

出席者■小林、佐藤（弘）、赤井、石川、井関、井上、大島、柿山、加藤（大）、川島、工藤、小泉、黄、佐々、寺内、永井、永盛、福田、益岡、松岡、村井、村上、森、森田、柳澤、山中、山本、小野、蘆澤、佐藤（浩）

欠席者■井口、岡本、佐々木、水津、曾我部、西尾、橋田、細谷、加藤（健）

1. 会長挨拶

小林会長より、挨拶がなされた。

2. 2023年度第2回理事会議事録の承認（佐藤本部副事務局長）

2023年度第2回理事会議事録案が示され、原案通り承認された。

【審議事項】

3. 2023年度秋季企画大会について（佐々担当理事、工藤企画委員長、石川研究推進委員）

佐々担当理事より、日時、テーマ案、およびプログラム案が示された。審議の結果、承認され、特別講演、パネルディスカッション、および学生プロポジションなど準備を進めていくこととなった。

4. 2023年度学会各賞選考について（松岡選考委員長）

松岡選考委員長より、選考結果について報告がなされた。受賞による記念講演は2024年度春季研究発表大会にて行うことが確認された（学会賞30分、奨励賞15分）。また、次年度の学

会各賞の公募は委員長から案内を出すこととなった。

5. 選挙管理委員の委嘱について（佐藤本部事務局長）

佐藤本部事務局長より、2023～2024年度選挙管理委員会の構成メンバー案が示され、審議の結果、承認された。

6. 会員の移動について（佐藤本部副事務局長）

事務局に提出された書類を回覧・審議した結果、

入会：正会員14名（内、外国人会員1名）、

学生会員14名（内、外国人会員4名）

退会：正会員7名、

学生会員6名

が承認された。

7. IASDRにおけるJSSDの代表委員について（小野担当理事）

小野担当理事より、新たなIASDRにおけるJSSDの代表者として加藤健郎理事が推薦された。審議の結果、承認された。

8. 2024年度春季研究発表大会の日程について（井上実行委員長）

井上実行委員長より、2024年度春季研究発表大会の日程案として、6月21日（金）から23日（日）が示された。審議の結果、承認された。

【報告事項】

9. 2023年度春季大会オーガナイズドセッション登壇者への謝金海外送金と結果的な受け取り辞退について（工藤企画委員長）

工藤企画委員長より、パネリストのBirgit Mager先生から謝金の辞退があったとの報告がなされた。海外送金費用が謝金額以上になることからMager先生のご厚意で受け取り辞退になった経緯の説明がなされた。

10. 会員規定について（佐藤本部事務局長）

佐藤本部事務局長より、名誉顧問に関する会員規定をHPへ追記するとの説明がなされた。

11. 会報231について（森担当理事（代）小林会長）

小林会長より、9月20日締め切りの会報について原稿執筆のお願いがなされた。

12. 第53回機械工業デザイン賞日本デザイン学会賞について（小林会長）

小林会長より、本年度受賞作品の紹介がなされた。

13. デザイン学研究の進捗状況について（佐藤論審委員長）
佐藤論審委員長より、『デザイン学研究』における審査状況について報告がなされた。

14. 英文ジャーナルの進捗状況について（柳澤担当理事）
柳澤担当理事より、『Journal of the Science of Design』における審査状況について報告がなされた。

15. 特集号の進捗状況について（蘆澤学会誌編集・出版委員長）
蘆澤学会誌編集・出版委員長より、特集号の進捗状況について報告がなされた。年内には遅れている2022年度分の号を発行するとの説明がなされた。今年度の2件分について目処がついており、年度内の発行を進めるとの説明がなされた。

16. 作品集の進捗状況について（細谷作品審査委員長（代）小林会長）
小林会長より、進捗について会長から委員長に問い合わせることとなった。

17. デザイン関連学会シンポジウムのお知らせ（松岡担当理事）
松岡担当理事より、9月30日（土）開催予定のシンポジウムについて説明がなされた。

18. 第1支部大会のお知らせ（福田第1支部長）
2023年の第1支部大会（10月20～22日に開催（@札幌））するとの報告がなされた。

記録：佐藤（浩）

日本デザイン学会2023年度第3回理事会議事録

日時■2023年11月11日（土曜日）12：30～13：30

場所■関東学院大学 横浜・関内キャンパス 1602教室

出席者■小林、佐藤（弘）、石川、柿山、加藤（大）、工藤、小泉、黄、佐々、寺内、永盛、西尾、細谷、益岡、松岡、森、柳澤、山中、小野、蘆澤、加藤（健）、佐藤（浩）

欠席者■赤井、井口、井関、井上、大島、岡本、川島、佐々木、水津、曾我部、永井、橋田、福田、村井、村上、森田、山本

名誉会員■伊豆、井上、加藤、君島、國澤、杉下、永田

1. 会長挨拶
小林会長より、挨拶がなされた。

2. 名誉会員の紹介
7名の名誉会員より、挨拶と近況報告がなされた。

3. 2023年度第2回運営委員会議事録の承認（佐藤本部副事務局長）
2023年度第2回運営委員会議事録案が示され、原案通り承認された。

【審議事項】
4. 2023年度秋季企画大会について（佐々実行委員長）
佐々実行委員長より、進行状況や参加人数について説明がなされた。

5. 2024年度春季研究発表大会について（井上担当理事（代）小林会長）
小林会長より、会期（2024年6月21日（金）～23日（日））、会場について説明がなされた。また、大会テーマ案とスケジュール案が提案され、これらを基にして開催校に準備を進めていただくこととなった。

6. 各賞授賞の名称変更について（松岡学会各賞委員長）
松岡学会各賞委員長より、各賞授賞の名称変更について提案がなされた。具体的には、「年間論文賞」などに表記される「年間」の削除であり、審議の結果、削除することとなった。

7. 会員の移動について（佐藤本部副事務局長）
事務局に提出された書類を回覧・審議した結果、
入会：正会員11名（内、外国人会員1名）、
学生会員8名（内、外国人会員1名）
退会：正会員8名、
学生会員1名
が承認された。

【報告事項】
8. 春季大会HPのアーカイブについて（蘆澤担当理事）
蘆澤担当理事より、22年度と23年度はアーカイブ化が完了したとの報告がなされた。

9. デザイン学研究の進捗状況について（佐藤論審委員長）
佐藤論審委員長より、『デザイン学研究』における審査状況について報告がなされた。また、70巻2号が発行されたとの説明がなされた。

10. 英文ジャーナルの進捗状況について（柳澤担当理事）

柳澤担当理事より、『Journal of the Science of Design』における審査状況について報告がなされた。また、7巻2号は12月中の発行を予定しているとの説明がなされた。

11. 特集号の進捗状況について（蘆澤学会誌編集・出版委員長）

蘆澤学会誌編集・出版委員長より、特集号の進捗状況について報告がなされた。今年度の2件分について目処が付き、次年度分の企画を選定していくとの説明がなされた。

12. 作品集の進捗状況について（細谷作品審査委員長）

細谷作品審査委員長より、現在第一審査中であり、30件の応募があったとの報告がなされた。

13. ホームページの更新状況について（西尾広報委員長）

西尾広報委員長より、更新状況と会員の著書1件分について報告がなされた。

14. 代議員選挙について（石川選挙管理委員長）

石川選挙管理委員長より、代議員選挙の進捗について報告がなされた。また、今後の選挙日程について説明がなされた。

15. 第3支部2023年度研究発表会（黄第3支部長）

黄第3支部長より、第3支部2023年度研究発表会の日程（3月23日）と開催地（金沢）について説明がなされた。

16. 瑞宝中綬章受章について（佐藤本部事務局長）

佐藤本部事務局長より、原田昭先生が「瑞宝中綬章」を受章されたとの報告がなされた。

17. 学会図書館設置について（永田名誉会員）

永田名誉会員より、文献を所蔵するための学会による図書館設置の必要性について問題提議がなされた。議論の結果、継続して討議していくこととなった。

記録：佐藤（浩）

澤、加藤（健）、佐藤（浩）

オンライン■井関、井上、柿山、川島、小泉、橋田、益岡、森、柳澤、山本

欠席者■赤井、大島、岡本、加藤（大）、工藤、水津、曾我部、永井、福田、細谷、村井、村上、森田

1. 会長挨拶

小林会長より、挨拶がなされた。

2. 2023年度第3回理事会議事録の承認（佐藤本部副事務局長）

2023年度第3回理事会議事録案が示され、原案通り承認された。

【審議事項】

3. 2023年度秋季企画大会について（佐々実行委員長）

佐々実行委員長より、収支報告について説明がなされた。審議の結果、承認された。また、学生プロポジションの参加費の変更（千円→五百円）について、次年度以降の検討事項の一つとして挙げられた。

4. 2024年度春季研究発表大会オーガナイズドセッション募集

メールの内容について（工藤企画委員長（代）佐々担当理事）
佐々担当理事より、オーガナイズドセッション（OS）募集メール案について説明がなされた。審議の結果、例年通り募集を行うこととなった。なお、OSの予算の上限については、規則に従いつつも昨今の物価や宿泊施設利用費の高騰を鑑みて対応していくこととなった。

5. 「GP賞選定の役割分担に関して」（柿山研究推進委員長）

柿山研究推進委員長より、GP賞選定の役割分担について提案がなされた。審議の結果、提案された役割分担について承認された。加えて、各セッションの審査は座長に依頼することを基本とし、必要に応じて座長に他の審査員を設定していただくことを許容することで、委員会による審査員選定作業の効率化を図ることとなった。

6. 2024年度春季研究発表大会について（井上担当理事）

井上担当理事より、スケジュールや会場等について説明がなされた。審議の結果、スケジュール案の軽微な修正を行い、承認された。引き続き、開催校にて準備を進めていくこととなった。

7. 会員の移動について（佐藤本部副事務局長）

事務局に提出された書類を回覧・審議した結果、

日本デザイン学会2023年度第4回理事会議事録

日時■2023年12月9日（土曜日）15：00～17：30

場所■ハイブリッド（オンライン／対面：慶應義塾大学 三田キャンパス 研究室棟1階B会議室

対面出席者■小林、佐藤（弘）、井口、石川、黄、佐々、佐々木、寺内、永盛、西尾、松岡、山中、小野、蘆

入会：正会員 4 名、
学生会員 1 名
休会：正会員 1 名
退会：正会員 2 名
が承認された。

【報告事項】

8. 2023年度春季大会会計報告等について（蘆澤担当理事）
蘆澤担当理事より、アーカイブの学会webサイトへの掲載が完了したとの報告がなされた。また、会計報告についても報告がなされた。
9. 春季大会のテーマセッションの募集について（柿山研究推進委員長）
柿山研究推進委員長より、例年通りの形式でテーマセッションの募集を行うとの報告がなされた。
10. 代議員選挙に関する報告について（石川選挙管理委員長）
石川選挙管理委員長より、代議員選挙の当選者について報告がなされた。
11. 芸術学関連学会連合第18回シンポジウムについて（井口担当理事）
井口担当理事より、第18回シンポジウムのテーマ案について説明がなされた。JSSDからの登壇者を選出するため、担当理事が選定と依頼を進めることとなった。
12. デザイン学研究の進捗状況について（佐藤論審委員長）
佐藤論審委員長より、『デザイン学研究』における審査状況について報告がなされた。
13. 英文ジャーナルの進捗状況について（柳澤担当理事）
柳澤担当理事より、『Journal of the Science of Design』における審査状況について報告がなされた。
14. 特集号の進捗状況について（蘆澤学会誌編集・出版委員長）
蘆澤学会誌編集・出版委員長より、昨年度分の号がすべて発行されたとの報告がなされた。今年度の2件の企画について引き続き、選定と編集を進めていくとの説明がなされた。
15. ホームページの更新状況について（西尾広報委員長）
西尾広報委員長より、更新状況について報告がなされた。

16. 第3支部幹事会について（黄第3支部長）
黄第3支部長より、対面による第3支部幹事会を金沢で行うとの説明がなされた。

記録：佐藤（浩）

2023年度日本学術会議報告第一部／人文・社会科学

担当理事 井口壽乃

日本デザイン学会を含む14学会よりなる芸術学関連学会連合は、シンポジウム開催を主な活動としている。2023年度第17回シンポジウムは「芸術と平和／戦争」をテーマに、6月3日（土）広島平和記念資料館メモリアルホールにて開催された。研究発表および討論者は広島芸術学会、日本演劇学会、日本音楽学会、美術史学会、服飾美学会、意匠学会よりそれぞれ選出された。また2024年度第18回シンポジウム開催に向けての企画・立案をし、「生成AI時代の芸術」をテーマに6月1日東洋大学にて開催が決定した。日本デザイン学会からは児玉幸子さん（電気通信大学）が「生成AIとメディアアート」と題した研究発表を予定している。

2023年度第5支部活動報告

支部長 井上貢一

第5支部では、2023年10月21日（土）に「2023年度第5支部発表会」を、前年同様に開催した。研究発表とライトニングトークの2つのカテゴリで、フルオンラインでの4回目となる今回は、研究発表42件、ライトニングトーク7件、合計49件の発表が行われた。今年度の発表会も、支部の役員が実行委員会を編成し、Wikiを用いた発表概要のWeb公開、発表者に対する発表証明書の発行、またライトニングトークにおけるベストトーク賞の選定も行った（詳細はデザイン学会Webサイトに報告済み）。



2023年度開会式の様子

住所変更はお済みですか？

2019年度から2023年度にかけての5年間は、オンラインプラットフォームでの研究発表会の可能性を探る実験期間であったと言える。2019年度に概要集をWeb化し、2020年度のコロナ禍以降、概要集も発表もオンライン、対面イベントが自由になった2023年度も、フル・オンラインを継続した。

発表会を支えた技術基盤は、インターネットとサーバーコンピュータで、そこで稼働したのは、LinuxOS、MySQLデータベース、Apache Webサーバー、PHP、MediaWikiといったソフトウェアである。いずれもオープンソースであり、実質的な経費0で、非常に安定した情報共有の場が構築できることが実証された。

Markdown記法で概要集を執筆するという未経験の作業に対する不安、また原稿の執筆状況が発表者相互にオープンになることへの違和感もあったかと思うが、実際に運用をスタートさせてみると、意外なほどトラブルがなく、5年間を通して、問い合わせも皆無に等しいという結果であった。昨今の研究者には、インターネット特有のオープンな思考が浸透しているのではないかと思われる。

2024年度以降は、支部役員の大幅な交代もあるため、この運営形態には一旦ピリオドを打つこととなるが、今後また同様のパンデミックがおこったとしても「知の共有」は成立する…ということが確認できた点で、この間の活動にはそれなりの意義があったのではないかと考える。

この5年間の発表概要は、以下のアドレスから閲覧することができる。教育の現場で、また今後の発表者の原稿執筆の参考になれば幸いである。

第5支部発表会アーカイブ

<https://design.kyusan-u.ac.jp/jssd5th2023/>

2023年度第2支部活動報告

支部長 橋田規子

第2支部の本年度活動の報告です。

見学会を3月7日17時から開催予定（2月26日時点）。

TOTOギャラリー・間「能作文徳＋常山未央展：都市菌（としきのこ）——複数種の網目としての建築」展。

住所不明で戻ってくる郵便物が
増えております。

住所変更は確実にお願いします。

届出は文書にてお願いします。

転居される方は、FAXまたは

綴じ込みの「入会届け」に

朱書きで「変更届け」と書き添えて、

事務局までご連絡ください。

ホームページ

http://jssd.jp/files/change_regular.pdfにも

様式が掲載されておりますので

ご利用ください。

退会等の届出も必ず文書にて

お願いします。

本部事務局

2023年度活動報告企画委員会

委員長 橋田規子

「教育成果集2023」の投稿募集案内を実施しました。登録締め切りが3月15日、原稿締め切りが4月15日となっています。

2023年度活動報告環境デザイン部会

主査 佐々木美貴

環境デザイン部会では、2024年2月17日発行のED place98号に、

■特集 2023年度日本デザイン学会春季大会報告———
OPEN SIG 環境デザイン部会 卒制を解く！ EDPlace卒業制作特集から
エクスカーション『東京湾奥の葛西海浜公園に船で出かけよう』の記録
オーガナイズドセッション みんなで東京湾葛西沖を学び・考える
を掲載いたしました。詳細をご覧になりたい方は、ED部会事務局までお尋ねください。



写真3 テーブル椅子の船内インテリア



写真4 参加者の様子



写真5 葛西沖空撮（木村氏講演スライドより）



図1 屋形船の航路



写真6 葛西海浜公園の干潟（木村氏講演スライドより）



写真1 芝浦工業大学隣の船着場



写真2 出発、行ってらっしゃい！



図2



図 3

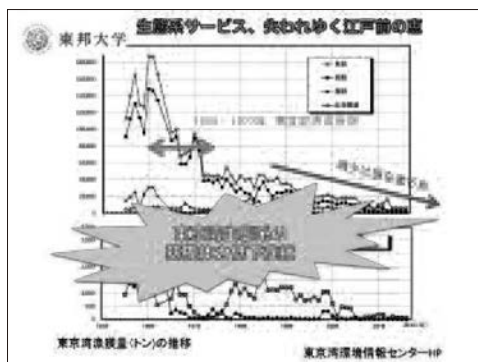


図 4



図 5



図 6



ディスカッション風景

献本御礼

◆献本

「街角で見つけたデザイン・シンキング」竹原あき子著、日経BP社、2014年10月

「袖が語れば」竹原あき子著、緑風出版、2019年 8月

「JAGDA 国際学生ポスターアワード2023図録」JAGDA 学生グランプリ委員会編集、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会発行、2023年11月

◆機関紙ほか

「デザイン理論 意匠学会編 83号」発行：意匠学会、2024年 1月

「日本オフィス学会誌 Vol.15 No.2」発行：日本オフィス学会、2023年10月

「Activating Human Society GK Design Group」AXIS 10月号増刊 発行：株式会社アクセス、2023年

「工学教育研究講演会講演論文集：第71回年次大会プログラム—工学における平和教育とは」発行：公益社団法人日本工学教育協会、2023年 8月

「DNP文化振興財団 学術研究助成紀要 第5号」発行：公益財団法人DNP文化振興財団、2023年11月

◆催事情報

「倉俣史朗のデザイン—記憶のなかの小宇宙」2024/2/17～4/7 富山県美術館

「卒寿記念 人間国宝 鈴木藏の志野展」2024/3/19～6/2 国立工芸館

「中平卓馬 火 氾濫」2024/2/6～4/7 東京国立近代美術館

◆募集

第57回/造本装幀コンクール作品募集/応募期間：2024/4/30締切/主催：日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会

会員の移動

◆第3回理事会 2023.11.11

新入会

正会員11名（内、海外会員1名）

石井 達郎 小野真紀子 北嶋 桃実 新津保朗子
鈴木 杏奈 高橋 直治 高野倉雅人 塚原 章裕
藤田 文則 牧野 暁世 Jian Sun

学生会員8名（内、海外会員1名）

有坂あづ美 上野 真歩 秀徳 颯斗 中橋 侑里
福沢 創 細谷耕太郎 松原 芽生 曾 斯琴

退会

正会員7名

岩永 光一 川尻 一裕 武部 竜一 俵 聡子
幅田 悠斗 松井 実 村田 桂太

学生会員1名

村田 千尋

訃報

第2支部 定成 政憲会員

ご冥福をお祈り申し上げます。

◆第4回理事会 2023.12.09

新入会

正会員4名

大槻 智央 中山 誠健 日高 仁 山路 康文

学生会員1名

堀野 文孝

退会

正会員2名

井上 晃 串田 賢一

年間購読会員1件

名古屋造形大学図書館

休会

正会員1名

小池 愛

自動引き落とし手続きのお願い

当学会では、会費の自動引き落としが義務付けられております。すでに、半数以上の会員の方にご利用いただいておりますが、まだ登録がお済でない会員の方は、登録手続きをされますよう、お願い申し上げます。また、口座引き落とし依頼書がお手元にはない方は、本部事務局へご請求ください。

2024年度の年会費引き落としは、2024年5月7日付けにて引落をさせていただきます。宜しくお手配くださいます様お願い申し上げます。

本部事務局

◆第5回理事会 2024.02.10

新入会

正会員7名

吾子 可苗 池田 中也 伊藤 翼 大庭 光
酒谷 粹将 鈴木 修平 廣田 有里

学生会員4名(内、海外会員1名)

佐久間桃花 佐々木良緒 鈴木 浩 趙 一帆

退会

正会員6名

有賀 妙子 春日 秀雄 高橋 一誠 春名 映美
平野 亮 三隅 雅彦

休会

正会員2名

岩藤 百香 加藤 亮介